

別紙

■「いのちのつどい」プログラムについて

<メイン会場：中野記念ホール>

13:00-13:10 オープニング

アカペラサークル Clef による歌の披露

13:10-14:15 シンポジウム「見えないものに目を向ける大切さを考える」

震災後、福島県で被災地域の放射能汚染の実態を科学的に調査し、客観的事実にもとづいて当該地域における生活者の放射線被ばく低減化についてアドバイスしたり、被災者の不安や疑問に応えることを目的とするボランティアグループのリーダーを務める、安齋育郎名誉教授（放射線防護学）の活動を紹介したNHK ETV特集「事態を侮らず 過度に恐れず～“福島プロジェクト”の挑戦～」(2016年10月放送)の映像を見て、トークセッションを展開します。

[登壇者]安齋育郎(立命館大学名誉教授)

久保田崇(立命館大学公務研究科教授、元陸前高田市副市長)

塩田潤(神戸大学大学院生)、西崎芽衣(立命館大学産業社会学部学生)

[司会]山口洋典(立命館災害復興支援室副室長、立命館大学共通教育推進機構准教授)

14:30-15:00 追悼式典

モダンジャズバレエ部によるダンスの披露、吉田美喜夫(立命館総長)による追悼メッセージ、献花、福島県復興ソング(2017年3月リリース予定)のミュージックビデオ上映

15:15-16:50 学生活動報告会

[参加団体]きっかけ食堂(毎月11日に東北各地の食材を提供する飲食店を開店)

そよ風届け隊(福島県楢葉町でコミュニティ作りの支援活動を実施)

くまだす+R(関西で熊本の魅力を伝える活動に取り組む)

大船渡市盛町七夕まつりサポートプロジェクト2016(お祭りの運営サポート)

防災共育サークル Attelle(子ども向けワークショップなどを実施)

KS1・熊本をスポーツの力で1つに(熊本県西原村避難所で体操教室を実施)

16:50-17:00 クロージング

<その他>

* 親子向け企画 (12:30-14:30、15:00-17:00、ミュージアム会議室)

防災クイズ、「いざという時」のための新聞紙工作、世界で一つだけの持ち出し袋をつくろう!、
頭と体を使って運動ゲーム、紙芝居『請戸(うけど)小学校物語』、

福島の民芸品起き上がり小法師の絵付け体験

※参加者には福島県銘菓「ままだおる」をプレゼント

* パネル展示 (13:00-17:00、ロビー)

* 古本募金 (13:00-17:00、ロビー)

いらなくなった書籍(CD・DVDも可)を回収・換金して「平成28年熊本県地震」で被災した学生支援、熊本県での復興支援活動に取り組む学生の活動資金に活用することを目的としています。

■関連企画

<土曜講座>

日 時:2017年3月4日(土)、18日(土)、25日(土) 14:00~16:00

会 場:立命館大学衣笠キャンパス 末川記念会館講義室

受講料:無料 申込み:不要

内 容:

●3月4日

東北の復興住宅・まちづくりの現在

～復興の現場を通して見えてきた「住民主体の地域再生」と専門家の役割～

講師:日本建築家協会(JIA)宮城災害対策・まちづくり委員長/建築家 手島浩之

立命館大学政策科学部・特別招聘教授 塩崎賢明

●3月18日

地方公共団体職員派遣の現在 ～自治体連携による被災地への派遣応援職員の経験から～

講師:京都市保健福祉局生活福祉部 地域福祉課 竹脇友子

●3月25日

原発被災地の現在～福島を知ることは、日本の地方問題を知ること～

講師:立命館大学衣笠総合研究機構・准教授 開沼博

<展示企画>

震災から時間が経過するごとに「関心の風化」が進んでいます。継続的に現状を知ってもらうことを目的に、NPO 法人ナルク京都「ことの家」及び、学生たちによる福島県檜葉町での住民インタビューをまとめたポスターを展示します。

日 時:2017年3月1日(水)～14日(火) ※時間は、会場の開館時間に準ずる

会 場:立命館大学 国際平和ミュージアム 1階ロビー内

※福島県檜葉町のインタビューポスターのみ

日 時:2017年3月4日(土)～5日(日) ※時間は、会場の開館時間に準ずる

会 場:BiVi 二条 1階(JR 二条駅横)

<「チャレンジ、福島塾。」プレ企画>

復興支援に関わる包括協定を結ぶ、福島県との協力企画として、福島県での復興活動の新しい担い手を増やすことを目的としたワークショップや勉強会「チャレンジ、福島塾。」を、本学の学生を対象に 2017 年度からスタートします。そのプレ企画として、福島県から避難生活を送る住民の方、東京電力株式会社から福島県檜葉町に出向し、まちづくりに関わる社員の方、福島県の農家の生産者の方を招き、学生とのワークショップを実施します。

日 時:2017年3月10日(金)13:00～15:30

会 場:立命館朱雀キャンパス 1階多目的室

立命館災害復興支援室について

2011年4月開設。被災学生の経済的支援、ボランティア活動の窓口、被災地域からの支援要請に対する窓口や学生のボランティア派遣、教員による教育・研究活動へのサポート、情報発信、その他災害時の支援方針の策定などにも取り組む。

●立命館災害復興支援室 HP <http://www.ritsumeai.ac.jp/fukkor/>